

## 第 220 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2022 年 2 月 17 日（木）午前 10 時 00 分～11 時 32 分 経済調査会会議室
出席委員	加藤佳孝、小路直彦、小浪尊宏、野口貴文（委員長）、橋本政彦（五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																					
1. 前回議事概要の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回議事概要案が承認された。</li> </ul>																					
2. 「積算資料」3 月号土木系資材の価格変動の妥当性について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審査対象資材のうち、3 月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">&lt;品目&gt;</th> <th style="text-align: center;">[地区]</th> <th style="text-align: center;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3"><b>【上伸した資材】</b></td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td style="text-align: center;">盛岡</td> <td>製造コスト増加を理由に組合は 2019 年 4 月より値上げを打ち出す。域内及び隣接地区の非組合員との競合により当初、交渉は難航したが、域内非組合員の組合加入や隣接地区の需要増加で競合が緩和して値上げが浸透し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td style="text-align: center;">静岡</td> <td>原材料、輸送コスト等増加を理由に組合は昨年 4 月より値上げを打ち出す。土木・建築向けとも需要が堅調に推移する中、有力な非組合員工場がないため、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td style="text-align: center;">鹿児島</td> <td>製造コスト、輸送コスト増加を理由に組合は昨年 10 月より値上げを打ち出す。域内に非組合員工場はなく、需要減少に危機感を強めた組合が売り腰を強めた結果、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>コンクリート用砂 (荒目) (細目) クラッシュラン</td> <td style="text-align: center;">富山</td> <td>運搬費や採取地開発費用などのコスト増加を理由にメーカーは昨年 4 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、今年度下期入り以降、生コン市況の上伸もあり需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>コンクリート用砂 (荒目) (細目) コンクリート用砕石 クラッシュラン</td> <td style="text-align: center;">松江</td> <td>老朽化した設備の更新等を理由にメーカーは昨年 1 月以降、値上げを打ち出す。原発安全対策工事の大型需要で需給ひっ迫が懸念される中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	<b>【上伸した資材】</b>			生コンクリート	盛岡	製造コスト増加を理由に組合は 2019 年 4 月より値上げを打ち出す。域内及び隣接地区の非組合員との競合により当初、交渉は難航したが、域内非組合員の組合加入や隣接地区の需要増加で競合が緩和して値上げが浸透し、市況上伸。	生コンクリート	静岡	原材料、輸送コスト等増加を理由に組合は昨年 4 月より値上げを打ち出す。土木・建築向けとも需要が堅調に推移する中、有力な非組合員工場がないため、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。	生コンクリート	鹿児島	製造コスト、輸送コスト増加を理由に組合は昨年 10 月より値上げを打ち出す。域内に非組合員工場はなく、需要減少に危機感を強めた組合が売り腰を強めた結果、市況上伸。	コンクリート用砂 (荒目) (細目) クラッシュラン	富山	運搬費や採取地開発費用などのコスト増加を理由にメーカーは昨年 4 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、今年度下期入り以降、生コン市況の上伸もあり需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。	コンクリート用砂 (荒目) (細目) コンクリート用砕石 クラッシュラン	松江	老朽化した設備の更新等を理由にメーカーは昨年 1 月以降、値上げを打ち出す。原発安全対策工事の大型需要で需給ひっ迫が懸念される中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)																				
<b>【上伸した資材】</b>																						
生コンクリート	盛岡	製造コスト増加を理由に組合は 2019 年 4 月より値上げを打ち出す。域内及び隣接地区の非組合員との競合により当初、交渉は難航したが、域内非組合員の組合加入や隣接地区の需要増加で競合が緩和して値上げが浸透し、市況上伸。																				
生コンクリート	静岡	原材料、輸送コスト等増加を理由に組合は昨年 4 月より値上げを打ち出す。土木・建築向けとも需要が堅調に推移する中、有力な非組合員工場がないため、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																				
生コンクリート	鹿児島	製造コスト、輸送コスト増加を理由に組合は昨年 10 月より値上げを打ち出す。域内に非組合員工場はなく、需要減少に危機感を強めた組合が売り腰を強めた結果、市況上伸。																				
コンクリート用砂 (荒目) (細目) クラッシュラン	富山	運搬費や採取地開発費用などのコスト増加を理由にメーカーは昨年 4 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、今年度下期入り以降、生コン市況の上伸もあり需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。																				
コンクリート用砂 (荒目) (細目) コンクリート用砕石 クラッシュラン	松江	老朽化した設備の更新等を理由にメーカーは昨年 1 月以降、値上げを打ち出す。原発安全対策工事の大型需要で需給ひっ迫が懸念される中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																				

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果		
	軽油	全国	中東産原油価格は高値で推移し、2月初旬には90ドル台まで上昇。元売会社の卸価格は足元では補助金により上げ幅を圧縮しているが、補助金支給前の大幅上昇が転嫁され、市況上伸。
	再生加熱アスファルト混合物	青森、盛岡、仙台、福島	原材料のストアス価格上昇からメーカーは今年度前半に値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、年度末の需要期を前にストアス価格の更なる上昇で売り腰を強めた結果、市況上伸。
	再生加熱アスファルト混合物	京都	原材料のストアス価格上昇からメーカーは昨年10月以降、値上げを打ち出す。年度末の需要期を前に、売り腰を強めた結果、需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。
	再生加熱アスファルト混合物	和歌山	県内の需要は堅調に推移。昨年9月に値上げ浸透後、原材料のストアス価格の更なる上昇を受け、メーカーは11月より再値上げを打ち出す。旺盛な需要を背景に採算重視の姿勢で交渉を進め、市況上伸。
	鉄筋コンクリートU形 自由勾配側溝 ボックスカルバート	東北	原材料、運搬コスト増加等を理由に一部メーカーは昨年秋口以降、値上げを打ち出す。他社も値上げに追随して足並みがそろい、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	鉄筋コンクリートU形	中部	原材料、運搬コスト増加等を理由にメーカーは昨年4月ごろより値上げを打ち出す。今年度下期入り以降、原材料の鉄筋や燃料費の更なる高騰を受け、売り腰を強めた結果、市況上伸。
	鉄筋コンクリートU形 自由勾配側溝	近畿、福井	原材料、運搬コスト増加等を理由にメーカーは昨年4月ごろより値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、秋口以降、原材料の鉄筋や燃料費の更なる高騰を受け、再値上げを打ち出し、売り腰を強めた結果、市況上伸。
	鉄筋コンクリートU形 自由勾配側溝	長崎	原材料、運搬コスト増加等を理由に県コンクリート製品協同組合は昨年10月より値上げを打ち出す。非組合員の影響が限られる中、新価格が徐々に浸透し、市況上伸。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
自由勾配側溝 ボックスカルバート	金沢	原材料コスト増加等を理由にメーカーは昨年7月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、秋口以降、原材料の鉄筋や燃料費の更なる高騰を受け、売り腰を強めた結果、市況上伸。
自由勾配側溝	長野	原材料コスト増加等を理由にメーカーは2018年以降、値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、昨年秋口以降、原材料の鉄筋や燃料費の更なる高騰を受け、メーカーが足並みをそろえ売り腰を強めた結果、市況上伸。
ヒューム管外圧管 B形1種	札幌	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年4月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、需要減少に危機感を強めるメーカーが売り腰を強めた結果、徐々に値上げが浸透し、市況上伸。
ベンチフリューム	仙台	運搬コスト、人件費上昇による製造コスト増加を理由に最大手メーカーは昨年4月より値上げを打ち出す。今年度下期入り以降、原材料の鉄筋の更なる高騰を受け、他社も値上げに追随し、市況上伸
【下落した資材】 鉄スクラップ	仙台、東京、新潟、 長野	日本産スクラップの割高感はいずれに解消に向かい、輸出向けの引き合いは回復傾向。一方で、国内需要は盛り上がり欠け、需給はやや緩和。東日本では関東地区の電炉工場が炉前購入価格を引き下げ、市況下落。
生コンクリート	仙台	震災復興需要が収束し出荷が大幅に減少する中、組合と非組合員工場との競合が続いている。需要者の指値も強まり、昨年2月に引き続き、市況下落。
ストレートアスファルト	那覇	沖縄地区では、県内唯一の油槽所を有するメーカーがプライスリーダー社となっている。同社は、昨年12月以降の原油調達コスト低下を反映して値下げを実施し、市況上伸。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果									
<p>○仙台の生コンクリート価格が震災復興需要減少の影響で下落しているが、仙台だけ特殊な事情があるのか。今後、東北の他地区でも下落しそうか。</p> <p>○アスファルト混合物について、京都と和歌山で価格が上昇している、需給環境はそれぞれ異なるようだが、市況にどのくらい影響するのか。</p> <p>3. 「積算資料」3月号建築系資材の価格変動の妥当性について</p> <p>○型枠用合板のヒアリング調査で、今年は決算時の安売りはない、との情報があったが、例年この時期に価格は下がるのか。</p> <p>○生コンクリートは地区により価格や変動の差が大きいが、型枠用合板はほぼ輸入品のため、価格は地区による需要等の影響を受けないのか。</p> <p>4. その他 (1) 次回開催予定</p>	<p>・震災復興需要は被災地全域で減少しているが、生コンの場合、大抵は組合がある程度数量や各工場のシェア等を管理して、数量が減少した中でも採算を維持できるように運営をしている。仙台は東北一の都市部で需要も多いが、非組合員工場の影響が大きく、組合と非組合員の間で価格競争が激化するという、他の都市と異なる状況にあり、市況が下落している。</p> <p>・京都と和歌山は今月市況が上伸したが、出荷量は、和歌山は前年比で好調で京都はやや伸び悩んでいる。一般的には、需要が盛り上がりれば売り手市場になるが、需要が旺盛なときに採算改善に踏み込むか、需要が減少したときにコスト増加分を転嫁するか、の経営判断によるところと思われる。</p> <p>・審査対象資材のうち、3月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="0" data-bbox="638 750 1468 1075"> <thead> <tr> <th data-bbox="702 750 798 784">&lt;品目&gt;</th> <th data-bbox="949 750 1021 784">【地区】</th> <th data-bbox="1252 750 1324 784">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="646 795 821 828">【上伸した資材】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 828 766 862">型枠用合板</td> <td data-bbox="877 828 941 862">全国</td> <td data-bbox="1109 828 1460 1075">産地では依然として雨季による原木不足と労働者不足が重なり工場の稼働率は低迷している。流通業者は、仕入れコスト上昇や国内在庫が低水準なことから強気の販売姿勢を継続し、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・大手販売店が例年決算時期に在庫を安売りして市況が一時的に下がるようなことがあったが、今年に限ってはどこも在庫を持っていないので、安値の販売はしないだろうというある販売店の見通しである。</p> <p>・型枠用合板については、ほぼ輸入元の価格に縛られてしまっているのが現状で、数量もある程度にらんで輸入しているため、あまり国内需要によって価格のばらつきが地区で大きく出ることはない状況である。</p> <p>・2022年3月17日(木)10時~12時と決定。</p> <p style="text-align: right;">(以 上)</p>	<品目>	【地区】	(理由)	【上伸した資材】			型枠用合板	全国	産地では依然として雨季による原木不足と労働者不足が重なり工場の稼働率は低迷している。流通業者は、仕入れコスト上昇や国内在庫が低水準なことから強気の販売姿勢を継続し、市況上伸。
<品目>	【地区】	(理由)								
【上伸した資材】										
型枠用合板	全国	産地では依然として雨季による原木不足と労働者不足が重なり工場の稼働率は低迷している。流通業者は、仕入れコスト上昇や国内在庫が低水準なことから強気の販売姿勢を継続し、市況上伸。								

## 価格審査委員会規約

### (目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

### (委員会の事務)

第 2 条 委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

### (委員会の委員及び任期)

第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。

- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
- 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、非常勤とする。

### (委員長)

第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。

- 2 委員長は、委員会を代表する。
- 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

### (委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

### (審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

### (意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。